

取材のお願い

公益財団法人古川知足会古川美術館

一般社団法人工芸美術日工会主催

工芸美術

日工会30回記念巡回展

2021年7月17日（土）～8月9日（月・振休）

展覧会のご案内

各位

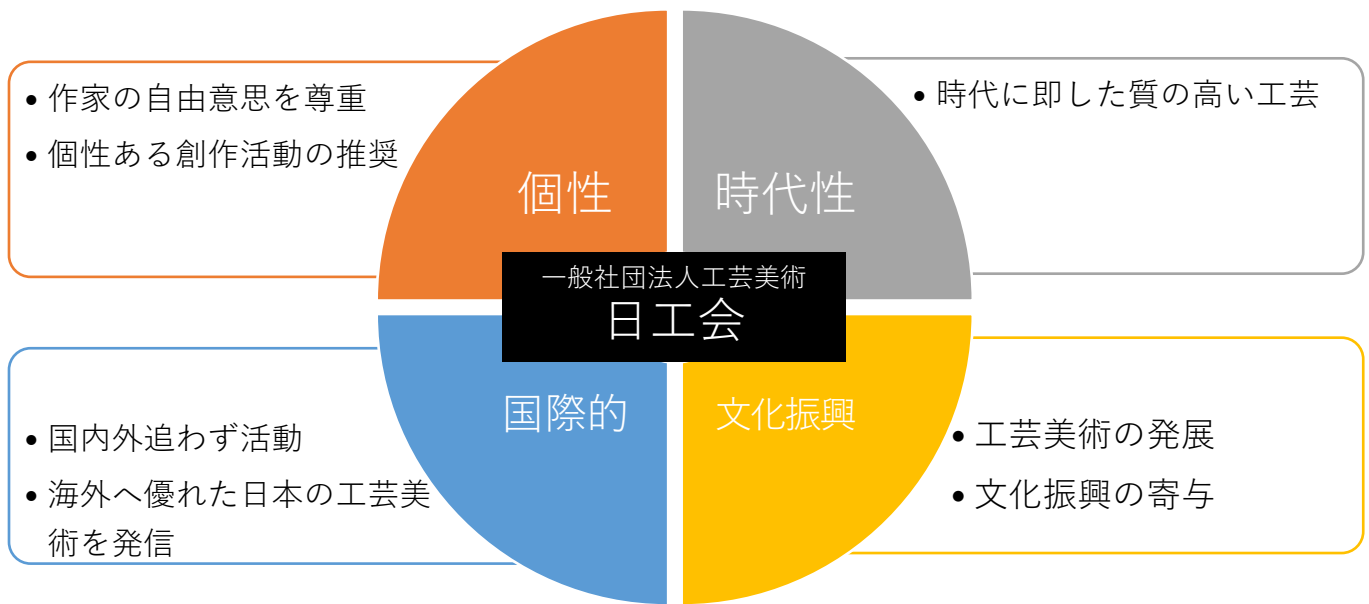
平素は格別のご厚情を賜りありがとうございます。

この度、一般社団法人工芸美術日工会主催「工芸美術日工会30回記念巡回展」を名古屋市千種区にある古川美術館、および為三郎記念館の両館にて開催します。

工芸美術日工会展は2021年に開催30回を迎えます。その記念すべき年に、初の巡回展として開催する本展は、あらゆる工芸分野で活躍する作家103名の作品を一堂に紹介します。

是非とも貴媒体にてご紹介いただきたく、お願い申し上げます。

Topic1 工芸美術日工会とは・・・



Topic2 工芸美術日工会展

★第30回記念 工芸展【東京本展】

2021年6月15日～20日 於：東京都美術館ロビー階 第4展示室

★工芸美術日工会30回記念巡回展【東海巡回展】

2021年7月17日～8月9日 於：古川美術館&為三郎記念館

- 1986 (昭和61) 年 日工会発足
- 1989 (平成元) 年 第1回目日工会展開催以後、毎年開催
- 2020 (令和2) 年 第30回日工会展開催中止 (新型コロナウイルスにより)
- 2021 (令和3) 年 第30回記念日工会展実施予定

日工会は1986年に発足して以来、年に一度、公募展として日工会展を開催してきました。会員と非会員による工芸集団で約200名の作家が所属、地域ごとに活動団体を設け、精力的に活動を続けています。2020年に開催30回の記念展を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大により開催を断念し、翌年である2021年に記念展を開催することとなりました。そして初の試みとなる巡回展を、東海地域限定で開催することとなりました。

Topic3 レベルの高い全国の工芸品を堪能

初となる巡回展に選ばれたのは陶芸地帯である東海地区。ここ愛知県で全国に点在する工芸品を一堂に見られることは稀な機会です。そして会場に選ばれたのが、ホワイトキューブだけではなく日本の伝統的数寄屋建築を所有する古川美術館です。

古川美術館は名古屋千種区といった名古屋の中心地に立地し、西洋風の本館と創建90年あまりの数寄屋建築の為三郎記念館があり、他館にはない魅力があります。ただ眺めるだけではなく、工芸品を〈楽しめる〉のがポイントです。



上) 古川美術館の展示イメージ
右) 為三郎記念館展示イメージ

Topic4 厳選なる審査

全国より応募された工芸品、約230点の作品から審査員による審査の結果、展示する104作家、約107点の作品を選出されました。さらにその中から以下の受賞作品を選出し、そのすべてを展示します！

審査日：2021年4月16日・17日の2日
 外部審査員：米田耕司（長崎県美術館 前館長）
 古川爲之（古川美術館 館長）
 審査員：日工会理事
 各支部工芸会から数名



日工会代表
 原典生「ふる里は遠く」

絵画に見えるが、作品からほのかに感じる硬質感。本作は七宝と彫金の技法で作られたもの。七宝特有の光沢と色の発色が美しい。絵画とは異なり細密描写ができないが、前景の葉の向こうに蜃気楼にも見える作者のふるさとが哀愁を演出する。

Topic 5 第30回記念展受賞者一覧

会員	賞名	題名	種目	立・平	名前	県名
	内閣総理大臣賞	緑影悠久	陶	立	加藤 令吉	愛知 ※1
	文部科学大臣賞	大地と空と海と	漆	立	村田 好謙	京都 ※2
	東京都知事賞	時・空・譜	陶	立・平	四宮 未紗子	千葉
	日工会会員大賞	流遊	漆	立	井上 絵美子	京都
	古川美術館賞	大地一鼓動	硝子	立	郡 和子	東京 ※3
	記念賞	廻遊	陶	立	加藤 保幸	岐阜
	日工会会員賞	想	染	平	金井 大輔	滋賀
	日工会会員賞	泉一彼の橋へ	陶	立	福富 信	栃木
	日工会会員賞	始まり	陶	立	富岡 大資	岐阜
	日工会会員賞	風の行方	漆	立	坂内 憲勝	福島
	日工会会員賞	日の差す道	染	平	市場 勇太	静岡



※1：加藤令吉

内閣総理大臣賞は波光会（東海）の代表・加藤令吉の陶芸作が受賞した。生地や装飾部など様々に土の質感を変えている。土のもつ力強さに合わせ可能性を感じる作品である。

一般	賞名	題名	種目	立・平	名前	県名
	日工会大賞	悠然	陶	立	村田 晃陽	京都
	記念賞	悠か	漆	立	服部 一齋	京都
	日工会賞	シルエット	漆	立	志親寺 愛	富山
	日工会賞	息吹	革	平	成瀬 清子	愛知
	日工会賞	結硝	硝	立	大場 千恵	東京
	日工会賞	春宵	七	平	梅本 聖夫	栃木
	日工会賞	残り香	陶	立	武井 寛治	千葉
	日工会奨励賞	刻	陶	立	壺馬 和代	大阪
	日工会奨励賞	二つの星	七	平	三浦 康子	東京
	日工会奨励賞	夜祭	染	平	中根 幸枝	千葉
	日工会奨励賞	舞翔	陶	立	小久保 真理子	千葉
	日工会奨励賞	ホームグレンデの名産色(北條)	七	平	梅本 上子	栃木



※2：村田好謙

文部科学大臣賞は京都で活動する村田好謙の漆芸が受賞した。まばゆい光を放つ作品で上から下への色相のグラデーションが非常に美しい。



※3：郡和子

巡回展を記念して本展のみに設けられた古川美術館賞。幾重にも重なる層が美しいが、これがガラスだから驚きである。

東海巡回展のみ、中日新聞賞、CBCテレビ賞、東海テレビ賞の授与があります。

Topic6 コロナ禍での美術館の楽しみかた

出品作家による 「アーティストトーク ライブイベント」

出品作家によるアーティストトークをライブ（約30分）配信いたします。指定の日時になりましたら、スマホやタブレットで聴講可能。自宅や野外など場所を問わずに作家のトークをお楽しみください。

日 時：陶芸家・加藤令吉 7月31日9：30～
陶芸家・安藤工 8月7日9：30～

費用：300円

備考：Microsoft Teamsで配信いたします。
PCはソフトのダウンロードなしで聴講OK

学芸員による
「先行ギャラリートーク配信」

担当学芸員が展覧会の見どころをYouTube
【古川美術館チャンネル】にて配信します。

日 時：7月16日（金）15：00～よりアップ！

展覧会限定企画

平日限定！

「すきなうつわ選べるたいむ」in 数寄屋Café

爲三郎記念館に併設する数寄屋Caféでは、日工会会員の茶碗や銘々皿で呈茶を楽しめます。（別途有料）
いつもとは異なるお道具もこの期間限定です！

広報使用画像 メールにてお問合せください。mail：n_hayashi@furukawa-museum.or.jp（林 奈美恵）



左) 内閣総理大臣賞受賞
加藤令吉（愛知）「緑影悠久」
右) 文部科学大臣賞受賞
村田好謙（京都）「大地と空と海と」
中央) 古川美術館賞受賞
郡和子（東京）「鼓動-大地」



展覧会情報

一般社団法人工芸美術日工会主催 工芸美術日工会30回記念巡回展

2021年7月17日（土）～8月9日（月・振休）午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（但し、8/9は開館）

会場：古川美術館と分館爲三郎記念館

主催：一般社団法人工芸美術日工会

後援：中日新聞社 CBCテレビ 東海テレビ放送

観覧料：大人1,000円 高・大学生500円 中学生以下無料

【お問い合わせ】

公益財団法人 古川知足会 古川美術館・分館 爲三郎記念館

電話 052-763-1991 FAX 052-763-1994(学芸課)

〒464-0066 名古屋市千種区池下町2丁目50番地

担当学芸員 林奈美恵 (n_hayashi@furukawa-museum.or.jp)